

本书配有 网络课堂 

JLPT

名师特训

THE JAPANESE LANGUAGE
PROFICIENCY TEST

攻克日本语能力测试

读 解

1 级

总 主 编/连淑珍

本册主编/连淑珍 曹秀梅

 大连出版社
DALIAN PUBLISHING HOUSE

名师特训

攻克日本语能力测试

读解

1级

总主编 连淑珍
本册主编 连淑珍 曹秀梅
编委 赵立红 神野繁宪
周婷婷 辛宇峰
张远楠 岳晟婷
相卓 韩岩
徐玲

 大连出版社
DALIAN PUBLISHING HOUSE

©连淑珍 曹秀梅 2008

图书在版编目(CIP)数据

攻克日本語能力测试 1 级读解/连淑珍,曹秀梅主编.

—大连:大连出版社,2008.11

(名师特训)

ISBN 978-7-80684-698-8

I. 攻… II. ①连… ②曹… III. 日语—阅读教学—水平
考试—自学参考资料 IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 143784 号

责任编辑:李 岩 张 岚

封面设计:林 洋

版式设计:李 岩

责任校对:孙宇雷

出版发行者:大连出版社

地址:大连市西岗区长白街 10 号

邮编:116011

电话:0411-83624487 0411-83620941

传真:0411-83610391

<http://www.dl-press.com>

E-mail:ly1199@sohu.com

印 刷 者:大连天正华延彩色印刷有限公司

经 销 者:各地新华书店

幅面尺寸:185 mm×260 mm

印 张:12

字 数:270 千字

出版时间:2008 年 11 月第 1 版

印刷时间:2008 年 11 月第 1 次印刷

印 数:1~5000 册

书 号:ISBN 978-7-80684-698-8

定 价:22.00 元



はじめに

日本語能力测试由日本国际交流基金及其财团法人——日本国际教育支援协会共同举办,是专为母语为非日语的学习者设立的水平考试,于1984年开始实施,现已在世界上30多个国家和地区实施考试。该考试按难易程度,分为不同的级别,每个级别的考试都包括文字词汇、听解、读解和语法四个部分。

随着该项测试在全国范围内影响的扩大,参加日本語能力测试的人员数也不断增加,广大考生和学习者对该类应试辅导用书的要求也随之越来越高,于是,我们组织编写了这套《名师特训》系列图书。该套书共12本,包括:

《名师特训——攻克日本語能力测试1级文字词汇》

《名师特训——攻克日本語能力测试2级文字词汇》

《名师特训——攻克日本語能力测试3级文字词汇》

《名师特训——攻克日本語能力测试1级听解》

《名师特训——攻克日本語能力测试2级听解》

《名师特训——攻克日本語能力测试3级听解》

《名师特训——攻克日本語能力测试1级读解》

《名师特训——攻克日本語能力测试2级读解》

《名师特训——攻克日本語能力测试3级读解》

《名师特训——攻克日本語能力测试1级语法》

《名师特训——攻克日本語能力测试2级语法》

《名师特训——攻克日本語能力测试3级语法》

这套书由众多名师亲自执笔,通过专题特训,一方面是要让考生准确把握考试方向、快速掌握考试精髓,另一方面是要让考生在名师的指导下学会将知识融会贯通,做到举一反三,从而在短时间内大幅提高日语的应试能力。本套书与市场上已有的同类书相比,大有不同,编者是真正想考生之所想、急考生之所急,每本书不仅讲解详尽,而且都配有网络课堂(听解还附赠MP3录音

光盘),考生可以如同亲临课堂、聆听授课一般,开展“讲”“练”结合式的复习。网络课堂的制作类似课件的形式,由专门从事能力测试研究工作、具有丰富教学经验的专家亲自主讲,内容涉及能力测试的方方面面,在教给你答题方法与技巧的同时,还详细介绍了每本书在使用时需要注意的地方,解决令考生头疼的疑难问题,明确从何处着手、哪些是考试的重难点、怎样科学复习等热点问题,为考生顺利通过考试铺平了道路!

日本语能力测试1级要求掌握较高级的语法、单词(2 000 字左右),词汇(10 000 个左右),除掌握社会生活中必需日语外,还应具备在日本大学进行科学研究的综合日语能力(学习日语 900 个小时)。为了让考生对考试范围和要求更加明确,在每个级别的文字词汇辅导用书后面,均附有相应级别的出题基准,更方便考生有针对性地复习。

本册是1级读解的辅导用书。该书的第一个特点是,在详细统计并分析历年考题特点的基础上,以最具代表性的真题作例子,精辟地解说了每类读解题型及答题技巧;第二个特点是,对每篇文章都进行了中文翻译;第三个特点是,每道练习题除了给出正确答案以外,均附有详细的解说。

要想顺利通过1级考试中的读解部分,首先,要了解几大读解题型的特点,掌握答题技巧,还要记住必须先审题,弄清楚具体要解答哪些问题、要注意文章中的哪些内容,学会带着问题进行阅读。其次,要多做真题,从中找出某些规律,把握命题趋势。再次,要兼做其他练习题,熟能生巧,考生应该根据自身情况,选择想要强化的知识点,围绕这些知识点做练习,对于做错的题,还要认真思考错误的原因,是知识点掌握不清还是因为马虎大意,分析之后再做一遍以加深印象,这样就会大大提高做题效率。本书所提供的练习题,考生可以先自己做,然后再看详细的解析,通过反复练习,达到事半功倍的效果。如若本书能在考前冲刺过程中助各位考生一臂之力,编者将感到不胜荣幸。最后,祝各位考生考试顺利!

编 者

目 录 もくじ

▶ 第一部分 考点详解	1
题型解析及答题技巧	1
1 级读解问题 I	3
1 级读解问题 II	26
1 级读解问题 III	65
▶ 第二部分 仿真测试	94
考前冲刺测试一	94
考前冲刺测试二	112
考前冲刺测试三	131
考前冲刺测试四	150
考前冲刺测试五	168

第一部分 考点详解

题型解析及答题技巧

日语能力测试 1 级读解包括三大道题。

第一大题一般是一篇 900~1 300 字的长文章。文章后面有 6~7 个问题。文章体裁主要有评论、随笔、小说等。统计资料表明,其中评论约占 60%,随笔约占 30%,小说约占 10%。下面分别就这三种文章体裁的特点及答题技巧做一下简单的介绍。

一、评论

在考题中所占比例较大,主要是围绕社会现象、文化艺术、伦理道德、人生观、价值观等评价事物及他人言论,并富有逻辑性地阐述作者的意见与主张,使用的语言概括性强。文化评论和社会评论是主要的出题方向。多用「~だ」「~である」文体。解读这类文章时,首先要注意文章的标题,然后找出关键词语,努力把握论题,找出作者真正的观点。文章的开头往往出现主要的话题,而结论则多出现在文章的结尾。其次要注意文章中出现的指示代词,准确理解所指代的内容。一般情况下「こ~」多指其后面的内容,反之「そ~」则多指其前面的内容。

二、随笔

文章涉及的内容范围比较广泛,文章特点受个人情况的影响较大,内容多为日常生活中常见的事情,作者自由地发表自己的意见或抒发感情。解读随笔体裁的文章时,关键在于读懂作者的意图,找出作者所要抒发的感情。要准确把握“时间”“地点”“人物”“所发生的事件”等要素。此类文章开头形式不一,但是,结论多在结尾。

三、小说

在考题中所占的比例最小,一般是以虚构的内容或以某事实为依据而编写的散文体故事,多以虚构的方法表达作者真实的思想和情感。解读这种题材的文章时,首先要准确

地把握“时间”“地点”“人物”“所发生的事情”等要素。其次,要注意场面的变化,关注情节的发展,注意故事情节高潮时的事件及人物的心情变化。尽量按段落解答问题。

第二道大题一般由三篇 350~700 字左右的中篇文章构成,每篇文章后面有 3~4 个问题,体裁与第一道大题基本一致。

第三道大题一般由五篇 120~400 字左右的短文组成,其中包括图表类问题(多为说明文)。每篇文章后面有一个问题。这部分考题中评论约占 37%,随笔约占 27%,说明文约占 34%。解答这道大题与前两道大题不同的是说明文部分。说明文多选自科技资料、产品说明、使用说明和报刊杂志等,内容涉及面广,形式多种多样。答题时要注意区分各种数据和比较的基准等。

1 級読解問題 I

問題 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。答えは1・2・3・4の中から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)

社会が複雑になって分業が進み、生活に必要なことの多くを他人の手に委ねるようになると、人間の思考はバランスを失い、価値判断に前後の脈絡がなくなります。そのような社会現象がリサイクルに及び、「環境主義の両価性矛盾」を生み出しています。

「両価性」とは、本人がそうと気づかぬまま、同時に正反対の行動を取ることを言います。例えば、ケーキの食べ放題に夢中になりながら、ダイエットに精を出すといった行為です。

リサイクルは環境を守り、資源の枯渇を防ぐことをその目的としているので、環境にやさしいことを標榜する製造メーカーは「製造量、販売量を少なくする。製品の寿命を延ばす」ことに全力を尽くすはずですが、しかし、現実には本音で減産、販売量の減少を目標としている会社はまずありません。むしろ、増産、販売量の増大を計画している場合がほとんどです。これは両価性です。

(中略)

産業界全体を覆うこの両価性矛盾は、新聞などのマスコミにも広がっています。産業面に「自動車(②)—増産で休日出勤—」と書かれている新聞の同日の生活面に「バードウォッチングの楽しみ—これからの市民生活—」という記事が載っていたことがあります。これからは自動車を乗り回すような生活を止めて、のんびりとバードウォッチングを楽しもうじゃないかと呼びかけながら、自動車の生産量が増えて休日出勤をしなければ生産が追いつかないという状態が「(③)」という感覚を捨てきれないのです。

個人でも、会社では企業人として増産に知恵を絞り、家庭では市民として物を儉約する④という例が見受けられます。

本来、正常な人間は価値観の違うことを同時にすることにストレスを感じるものです。しかし、現在の日本では社会自体が大きな矛盾を抱えているので、両価性が直接的なストレスにならず、じわりじわりと社会を蝕んでいるといえるでしょう。

両価性矛盾は環境保護活動全般にも及んでいます。その著しい例が、「リサイクル推進派の人で現実にはリサイクルをしている人はまれだ」という現象です。ほとんどの人はペットボトルをリサイクル箱に入れたり、新聞紙を束ねて出したりしているだけで、実際にはリサイクルをしていないのです。

ペットボトルをリサイクルするというのは、自分でペットボトルを回収工場まで持って行き、そこできれいに洗ってラベルをはがし、キャップをとって成型器で成型し、もとのペットボトルにすることです。また、紙をリサイクルするというのは、「紙を束ねて

出す」のではなく、自分で薬品を使ってインキを除き、夾雑物を取り去り、短い繊維を除き分け、抄いて紙にすることです。

かつて江戸時代に行われたリサイクルのほとんどは、自分でするリサイクルでした。そのために、リサイクルの苦労も体感していたし、リサイクルすることによってかえって生産を阻害することは避けてきました。もちろん、他人に向かって「私はリサイクルしている」などといったポーズをとることなど、考えもしなかったでしょう。

物事が現実のものとして感じられるときには、両価性は消えていきます。

⑥

問 1 ①「そう」とは何を指すか。

- 1 同時に正反対の行動をとっている。
- 2 価値判断に前後の脈絡などがない現象がリサイクルに及んでいる。
- 3 生活に必要なことの多くを他人の手に委ねている。
- 4 社会が複雑になって分業が進んでいる。

問 2 製造メーカーにおける両価性の説明として正しいものはどれか。

- 1 環境を守りながら、製造量を少なくすることに全力を尽くす。
- 2 資源の枯渇を防ぎながら、製品の寿命を延ばす努力をする。
- 3 環境への優しさを主張しながら、増産を計画する。
- 4 環境の保護を標榜しながら、減産に努める。

問 3 (②)と(③)に入る適当な言葉はどれか。

- 1 「暗い見通し」と「暗い」
- 2 「久々の明るさ」と「明るい」
- 3 「著しい変化」と「著しい」
- 4 「不安な悲鳴」と「不安だ」

問 4 筆者は④「会社では企業人として増産に知恵を絞り、家庭では市民として物を節約する」人がストレスを感じないのはなぜか。

- 1 現代のような複雑な社会では、正常ではない人間もいるから
- 2 分業が進み、複雑になった社会では、ある程度の矛盾は仕方ない思うから
- 3 大きな矛盾を抱えている社会では、正反対の行動をしても矛盾に気づかないから
- 4 個人のこのような価値観の違う行動が社会を少しずつ蝕んでいるから

問 5 ⑤「現実にはリサイクルをしている人」とはどういう人か。

- 1 実際にリサイクル資源を回収場所まで運ぶ人
- 2 リサイクル資源を自分の手で再生する人
- 3 リサイクル資源を回収し、再生された物を使う人
- 4 自分だけでなく地域全体のリサイクルを推進する人

問 6 ⑥「物事が現実のものとして感じられるときには、両価性は消えていきます」とはどういう意味か。

- 1 生活に必要なことを実際に自分で行くと、正常な価値判断ができなくなる。

- 2 生活に必要なことを実際に自分で行くと、行動の矛盾が気にならなくなる。
- 3 生活に必要なことを実際に自分で行くと、両価性がストレスにならずにすむ。
- 4 生活に必要なことを実際に自分で行くと、同時に正反対の行動を取らなくなる。

問 7 筆者がこの文章で言いたいことはどれか。

- 1 現在のリサイクルのやり方には矛盾が存在する。
- 2 現在のリサイクルのやり方でも、少しは環境保護に役立つ。
- 3 現在のリサイクルのやり方を、江戸時代のやり方に変えるべきだ。
- 4 現在のリサイクルのやり方を修正するのは困難だ。

答案解析

問 1

答案:1

解析:文中提到的①「そう」指的是什么?

选项 1. 正在采取相互矛盾的行为;选项 2. 价值标准前后没有条理的现象正向资源再利用领域中蔓延;选项 3. 生活中的很多必需品都依赖于别人;选项 4. 社会变得复杂,分工越来越细。根据句子的前后表达可以看出,选项 2、3、4 不合文意,因此答案是 1。

問 2

答案:3

解析:作为对制造厂家的两价性说明,哪个是正确的?

关键句:「環境にやさしいことを標榜する製造メーカーは『製造量、販売量を少なくする製品の寿命を延ばす』ことに全力を尽くすはずです。しかし、現実には本音で減産、販売量の減少を目標としている会社はまずありません。むしろ、増産、販売量の増大を計画している場合がほとんどです。/(所以一些标榜无污染的制造厂家就应该努力做到‘降低生产量和销售量,延长产品的使用寿命’。可是现实中真正把减产、降低销售额作为目标的公司是不存在的。不用说,几乎所有的厂家都计划增产和扩大销售额。)」选项 1. 一边保护环境,一边尽量减少生产量;选项 2. 一边防止资源枯竭,一边努力延长产品的使用寿命;选项 3. 虽然主张有益于环境,但是却在计划增产;选项 4. 一边标榜保护环境,一边努力减产。选项 1、2、4 不符合文意,因此答案是 3。

問 3

答案:2

解析:填入(②)和(③)中适当的词语是哪个?

关键句:「産業面に『自動車(②)一増産で休日出勤一』と書かれている。」「产业版面上写着‘汽车行业的(②),因增产假日上班。’」;「自動車の生産量が増えて休日出勤をしなければ生産が追いつかないという状態が『(③)』という感覚を捨てきれないのです。/(无法从头脑中抛开这一(③)情景——汽车的产量增加,如果假日不上班的话,就会出现供不应求的状态。)」从两个关键句前后连接来

看,选项 1.“前途黑暗”和“黑暗”;选项 3.“显著的变化”和“显著”;选项 4.“不安的悲鸣”不合文意,因此答案是 2。

問 4

答案:3

解析:笔者为什么说④「会社では企業人として増産に知恵を絞り、家庭では市民として物を倭約する」的人不会感到压力呢?

关键句:「現在の日本では社会自体が大きな矛盾を抱えているので、両価性が直接的なストレスにならず、じわりじわりと社会を蝕んでいるといえるでしょう。

〔“如今的日本整个社会都拥有一个大的矛盾,所以可以说这种两价性不是一种(个人的)直接压力,而是逐渐地开始侵蚀整个社会(并致使整个社会)走向衰退。〕」选项

1. 因为在现在这样的复杂社会中,也存在非正常的人;选项 2. 因为认为在分工细致复杂的社会中,存在某种程度的矛盾是没有办法的;选项 3. 社会本身存在很大矛盾,因此置身于其中的个人不会意识到自己行为中的矛盾;选项 4. 因为像个人这样的价值观不同的行动正一点儿一点儿地侵蚀社会(并使整个社会)走向衰退。选项 1、2、3 不符合文意,因此答案是 3。

問 5

答案:2

解析:文中提到的⑤「現実にリサイクルをしている人」是什么样的人呢?

关键句:「リサイクル推進派の人で現実にリサイクルをしている人はまれだという現象です。ほとんどの人はペットボトルをリサイクル箱に入れたり、新聞紙を束ねて出したりしているだけで、実際にはリサイクルをしていないのです。」“资源再利用的推进派们很少亲自动手去做资源再利用的事。几乎所有的人只是把塑料瓶放到回收垃圾箱中,把报纸捆起来扔掉,实际上没有亲手去做资源再利用。”选项 1. 实际上将再利用资源运送到回收场地的人;选项 2. 自己亲自再生、再利用资源的人;选项 3. 回收可再利用资源、使用被再生物品的人;选项 4. 不仅自己做,还推进整个地区再利用活动的人。选项 1、3、4 不合文意,因此答案是 2。

問 6

答案:4

解析:⑥「物事が現実のものとして感じられるときには、両価性は消えていきます」表达什么意思?

关键句:「かつて江戸時代に行われたリサイクルのほとんどは、自分でするリサイクルでした。そのために、リサイクルの苦勞も体感していたし、リサイクルすることによってかえって生産を阻害することは避けました。もちろん、他人に向かって「私はリサイクルしている」などといったポーズをとることなど、考えもしなかったでしょう。」“从前在日本江户时代进行的资源再利用几乎全是自己亲手做的。因此通过自己亲手做的过程,不仅仅体验到了辛苦,而且避免了这种资源再利用所带来的阻碍生产的事宜。当然不必考虑在他人面前(故意)要做出‘我在进行资源再利用’的姿态了。”选项 1. 生活中的必要事宜如果自己实际去做的话,就不会有

正常的价值判断(标准了)。选项 2. 生活中的必要事宜如果自己实际去做的话,就不会觉察到行动的矛盾性;选项 3. 生活中的必要事宜如果自己实际去做的话,这种两价性就不会成为一种压力;选项 4. 生活中的必要事宜如果自己实际去做的话,就不会采取矛盾的行为。选项 1、2、3 不合文意,因此答案是 4。

問 7

答案:1

解析:作者想要表达什么?

关键句:「社会が複雑になって分業が進み、生活に必要なことの多くを他人の手に委ねるようになると、人間の思考はバランスを失い、価値判断に前後の脈絡がなくなります。そのような社会現象がリサイクルに及び、『環境主義の両価性矛盾』を生み出しています。」“如果随着社会的复杂化,分工越来越细,生活中的很多必需品对他人的依赖程度越来越高,就会导致人类的思考失去平衡,价值判断就会变得没有条理。像这样的社会现象也涉及资源再利用方面,(于是)产生了‘环境主义的两价性矛盾’。”选项 1. 现在在资源再利用的做法上存在着矛盾;选项 2. 现在的资源再利用的做法只有一点儿利于环保;选项 3. 现在的资源再利用的做法应该采用江戸时代的做法;选项 4. 修改现在的资源再利用的做法是很困难的。选项 2、3、4 不合文意,因此答案是 1。

全文翻译

如果随着社会的复杂化,分工越来越细,生活中的很多必需品对他人的依赖程度越来越高,就会导致人类的思考失去平衡,价值判断就会变得没有条理。像这样的社会现象也涉及资源再利用方面,(于是)产生了“环境主义的两价性矛盾”。

所谓“两价性”是指本人没有意识到这一点,而同时正在进行一种完全相反的行动的现象。例如:虽然热衷于糕点的自助餐,却(又)在拼命减肥的行为。

因为资源再利用是以保护环境、防止资源枯竭为目的,所以一些标榜无污染的制造厂家就应该努力做到“降低生产量和销售量,延长产品的使用寿命”。可是现实中真正把减产、降低销售额作为目标的公司是不存在的。不用说,几乎所有的厂家都在计划增产和扩大销售额。这就是两价性。

(略)

覆盖了整个产业界的这种两价性矛盾也存在于报纸等媒体行业。(在某报纸的)产业版面上登载了“汽车行业久违的令人振奋的消息——因增产假日上班”,但同一天的生活版面上却登载了“观察野生鸟类的乐趣——值得期待的市民生活”的内容。虽然该报纸通过登载的内容旨在呼吁改变坐车兜风的生活方式,悠然地到大自然中去观察野生鸟类的生活,但另一方面(看了该家报纸后)也无法忘记这样一个可喜的情景——产量增加,假日也必须上班,否则就会出现供不应求的局面。

我们能经常看到这样的例子:作为一个人,在公司中千方百计地想办法为公司增产,在家庭中力争节俭。

本来正常人同时拥有不同的价值观时,就会感到压力。可是如今的日本整个社会都

拥有一个大的矛盾,所以可以说这种两价性不是一种(个人的)直接压力,而是逐渐地开始侵蚀整个社会(并使整个社会)走向衰退。

两价性矛盾还涉及到整个环保活动。最明显的例子就是“资源再利用的推进派们却很少亲自动手去做资源再利用的事”。几乎所有的人仅仅是把塑料瓶放到回收垃圾箱中,把报纸捆起来扔掉,实际上并没有亲手去做资源再利用。

塑料瓶再利用是指自己把瓶子拿到回收工厂,在那里将瓶子洗净,取下标签,取下瓶盖,然后通过注塑流程,重新制成塑料瓶。另外,将纸张进行回收再利用不是将“纸张捆绑扔掉”,而是自己用药物除掉墨迹,取下夹杂物,分别去掉短纤维,最后用纸浆造成纸张。

从前在日本江户时代进行的资源再利用几乎全是自己亲手做的。通过自己亲手做的过程,不仅体验到了辛苦,而且避免了这种资源再利用所带来的阻碍生产的事宜。当然也不必考虑在他人面前(故意)要摆出“我在进行资源再利用”的姿态了。

当事情作为一种现实中的东西被感知的时候,两价性就会消失。

(2)

予備校の小論文の添削の仕事をしていたときに初めて気がついたある顕著な変化について書いてみたい。その変化とは、「価値観」をめぐる変化である。といっても、とりあえずは、その内容的な変化に関しての話題ではない。

では、何に対する変化か。ヒントはすでに出ている。

答は(ア)である。私の実感では、十代の若者のうちの、おそらく半数以上が、「価値観」を「価値感」と表記し、疑いを持っていない。「価値感」という誤った表記のあまりの多さに、ある日、大学二年生六十人に対して、「価値感」ということばを黒板に書いて、「これを見て何かおかしいと感じた人は、何人くらいいる?」と試みにきいてみたところ、その数は、七人であった。照れくさくて手を上げなかった学生も相当数いたであろうが、それにしても、これは驚くべき数であった。この結果はたとえば、専門を専門と誤って書くという誤字の類とは、質的に異なる事態を示しているのではないだろうか。

この授業を聞いていた一人の学生が、自分の教えている塾で、中学三年生八十人に対して実際に価値観という漢字を書いてもらったところ、正解は三人で、残りの全ては「価値感」と書いたということであった。(イ)、「価値観」を指して、「これが正解なんだ」と言っても、「えー。ウソー。ぜったい感じるの方だよ」と言い張る子どもが何人もいたということである。私の実感では、二十年前の中学生、ましてや大学生には、ここまで顕著な誤記の多発は見られなかったのではないかと思う。

ことは、(ウ)、時代の生んだ必然である気がしてならない。ここで起こっているのは、現代日本の若者における「観の衰退、感の台頭」ではないか。

中学の先生たちには、「最近の中学生は、以前と変わってきていますか」と聞くと、ほぼ皆が異口同音に「今の中学生は、確かに変わってきている。何が正しいか、とか善悪という基準ではなく、何が自分にとって気持ちいいのか、が基準となって行動しているようだ。自分が気持ちよくなることには、積極的に向かうが、そうでないことには、無

関心だ」と言う。これが、かならずしもよくある「今の若いものは」風の懷古趣味的偏見でないことは「価値感」という表記の圧倒的勝利が示している。

この「価値感」は、ポジティブに見れば、「まわりのあやふやな意見に惑わされず、自分の感覚だけを信じて、自分の世界を築いていく」という生き方の一つの表明である。おそらくは、「価値感」と書いているとき彼らが感じているのは、「価値観」を当然とする世代が「感」に感じる危うさではなく、ある確かな実感ではないか。「自分のからだの感覚ほど確かなものはない。それは、自分なりの価値体系の基準になるのは、まったく自然なことだ」という確信が、ここには感じられる。

②

問1 (ア)に入る適当なものはどれか。

- 1 学生の意志の変化
- 2 意味内容の変化
- 3 文字表記上の変化
- 4 「価値感」をめぐる変化

問2 ①「この結果」とはどのような結果か。

- 1 「価値観」を「価値感」と間違える学生が少なかったこと
- 2 「価値感」を「価値観」と勘違いしている学生がいたこと
- 3 「価値感」に違和感を覚えた学生が少数派だったこと
- 4 「価値観」に違和感を覚えた学生が手を上げなかったこと

問3 (イ)に入る適当なものはどれか。

- | | |
|-------|--------|
| 1 すると | 2 しかも |
| 3 だが | 4 それゆえ |

問4 (ウ)に入る適当なものはどれか。

- | | |
|----------|------------|
| 1 偶然ではなく | 2 必然ではなく |
| 3 偶然とはいえ | 4 必然でありながら |

問5 ②「ここ」とは何か。

- 1 価値体系の基準
- 2 価値観をめぐる変化
- 3 感覚への著しい偏り
- 4 価値観という表記

問6 現代の日本の若者が感じる「価値感」の説明として、最も適当なものはどれか。

- 1 自分が体で感じたままの感覚のみを頼りに自分で作り上げた価値が「価値感」である。
- 2 親に押し付けられる価値に対抗できる生き方の実感が「価値感」である。
- 3 他者に余計な関心は示さず、互いを認めあおうとする感覚が「価値感」である。
- 4 ものごとをポジティブに見て、確信を持ってないものには無関心でいられる強さが「価値感」である。

答案解析

問 1

答案:3

解析:填入(ア)中的适当表达是哪个?

关键句:「では、何に対する変化か。ヒントはすでに出ている。私の実感では、十代の若者のうちの、おそらく半数以上が、『価値観』を『価値感』と表記し、疑いを持っていない。」“那么是相对什么的变化呢?已经有提示了。以我自己的感受而言,十岁左右的年轻人中大概有一半以上的人将‘价值观’写成‘价值感’,并且持毫不怀疑的态度。”选项 1. 学生意志的变化;选项 2. 意义内容的变化;选项 3. 文字书写上的变化;选项 4. 围绕着“价值感”的变化。选项 1、2、4 不合文意,因此答案是 3。

問 2

答案:3

解析:文中提到的①「この結果」指的是什么结果?

关键句:「『価値感』という誤った表記のあまりの多さに、ある日、大学二年生六十人に対して、『価値感』ということばを黒板に書いて、『これを見て何かおかしいと感じた人は、何人くらいいる?』と試みにきいてみたところ、その数は、七人であった。照れくさくて手を上げなかった学生も相当数いたであろうが、それにしても、これは驚くべき数であった。」“多数将‘价值观’误写成‘价值感’这一现象,我在对大学二年级的六十人的调查中也得到了证实。有一天我将‘价值感’这一词写在黑板上,提问下面的同学:‘有多少人觉得这个词语的写法有问题?’当时举手认为不正确的有七个人。尽管还有相当一部分人因为害羞没有举手,但这已经是应该令人震惊的数字了。”选项 1. 将“价值观”误解为“价值感”的学生太少了;选项 2. 有的学生把“价值观”误解为“价值感”;选项 3. 对“价值感”感到不和谐的学生很少;选项 4. 对“价值观”感到不和谐的学生没有举手。选项 1、2、4 不合文意,因此答案是 3。

問 3

答案:2

解析:填入(イ)中的适当词语是哪个?

关键句:「この授業を聞いていた一人の学生が、自分の教えている塾で、中学三年生八十人に対して実際に価値観という漢字を書いてもらったところ、正解は三人で、残りの全ては『価値感』と書いたということであった。」“听我授课的一个学生说,他曾经在自己任教的私塾中,对初中三年级的八十人进行实际测试,让他们书写“价值观”这一汉字,测试结果是能正确书写的是三人,其他的人全写成了‘价值感’。”;「『価値観』を指して、『これが正解なんだ』と言っても、『えー。ウソー。ぜったい感じるの方だよ』と言い張る子どもが何人もいたということである。」“当他指着‘价值观’说‘这是此题的正确答案’时,下面听课的好几个学生都坚持说:‘啊,不对吧,绝对是感觉的感!’”从上下文的连接关系来看,这两个关键句是表示一种递进关系。选项 1. 于是,这么说来;选项 2. 而且,并且;选项 3. 但是,可是;选项 4. 因为……所以……。选项 1、3、4 不合文意,因此答案是 2。

問 4

答案:1

解析:填入(ウ)中的适当表达是哪个?

关键句:「(ウ)、時代の生んだ必然である気がしてならない。」「我深信这(ウ),是时代所产生的一种必然。」从上下文表达意思来看,选项2.不是必然;选项3.虽说是偶然;选项4.虽然是必然。都不合文意,因此答案是1。

問 5

答案:4

解析:文中提到的②「ここ」指代什么?

关键句:「おそらくは、『価値感』と書いているとき彼らが感じているのは、『価値観』を当然とする世代が『感』に感じる危うさではなく、ある確かな実感ではないか。」「大概当他们写‘价值感’时,他们感觉到的不是(我们这一代)理所当然认为是‘价值观’的那种模糊感,而是某种真实的感觉。”选项1.价值体系的标准;选项2.围绕着价值观的变化;选项3.感觉上的明显偏见;选项4.价值观这一书写。所以选项1、2、3 不合文意,因此答案是4。

問 6

答案:1

解析:对现代日本年轻人所感知的“价值感”的说明,哪个是最恰当的?

关键句:「この『価値感』は、ポジティブに見れば、『まわりのあやふやな意見に惑わされず、自分の感覚だけを信じて、自分の世界を築いていく』という生き方の一つの表明である。」「这个‘价值感’如果积极地去看的话,它是‘不受周围的含糊其辞的意见左右,只相信自己的感觉去构筑自己的世界’这一生活方式的体现。”选项1.只凭着自己的感觉所创造出来的价值就是“价值感”;选项2.能与父母强加给自己的价值相对抗的生存感受就是“价值感”;选项3.不向他人表示多余的关心,互相认可的那种感觉就是“价值感”;选项4.积极地看待事物,对没有自信的东西毫不关心的坚决度就是“价值感”。选项2、3、4 不合文意,因此答案是1。

全文翻译

我想写一下在补习班教授(如何)修改小论文时,第一次感觉到的某种显著的变化。那种变化虽然是围绕“价值感”的变化,但我首先要写的却不是内容上的变化。

那么是相对于什么的变化呢?已经有暗示了。

答案是文字书写上的变化。以我自己的感受而言,十几岁的年轻人中大概有一半以上的人将“价值观”写成“价值感”,并且持毫不怀疑的态度。对于多数将“价值观”误写成“价值感”这一现象,我在对大学二年级的六十人的调查中也得到了证实。有一天我将“价值感”这一词写在黑板上,提问下面的同学:“有多少人觉得这个词语的写法有问题?”当时举手认为不正确的有七个人。尽管还有相当一部分人因为害羞没有举手,但这已经是应该令人震惊的数字了。这一结果表明了它与把“专门”误写成“专问”这一类的问题之间有着质的不同!